
平素から一般社団法人日本技術者教育認定機構 (JABEE) の事業活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

この第 22 号でお届けする NEWS の項目 は以下の通りです。

第 22 号トピックス【目次】

1. 国際的に通用する技術者教育ワークショップシリーズ第 2 回開催報告と次回ご案内
2. 2014 年度認定申請期間の変更について
3. インドネシア技術者教育認定機構設立のための政府間援助への協力

1. JABEE-日工教共催ワークショップ 第 2 回開催 (11 月 30 日) 報告と次回のご案内 (学習・教育到達目標の設定 - チームワーク力の育成に焦点を当てて)

今回は前号での案内の通り、学習・教育到達目標の設定とその達成度評価に関し、特に「チームワーク力」を取り上げました。グローバル化された世界で活躍する技術者に求められるチームワーク力、すなわち、多様な専門分野、国籍、性別、価値観、文化、等々を有するメンバーで構成されたチームが、その利点を発揮し、またその弱点を克服するためのチームワーク力とはなにか、またその育成法について参加者の皆様に考えていただくことを目指してのワークショップでした。

当日は東京電機大学 東京千住キャンパス 1 号館 2 階教室で、69 名の参加者が 4~5 名単位のグループに分かれ、ファシリテータの指導を受けながら活発なグループ討議を行い、検討の結果を全グループが発表しました。それぞれの発表に対して講師からの的確なコメントがあり、参加者からも好評でありました。

今回のワークショップでは「チームワーク力」に関する学習・教育到達目標の設定について学びましたが、その達成度評価については来年 3 月下旬に実施を予定している第 3 回のワークショップのテーマとする予定です。

皆様のご参加を期待しております。

2. 2014 年度認定申請期間の変更について

これまで、JABEE の審査結果の確定は審査の翌年度になっていたため、卒業式前の修了証授与が行えない等のご不便をおかけしており、かねてより教育機関の皆様から審査結果の報告時期を早めてほしいとの強いご要望をいただいております。

JABEE はこうしたご要望にお応えし、今後は卒業式の時期までに審査結果を受審プログラムに内示することを前提とした日程により審査を行うことといたしました。

これにともない、この日程での審査を確実に実施するために、2014年度より認定審査申請の受付期限を審査前年度の3月末までといたしますので、ご了承ください。

2014年度の認定申請受付期間は下記の通りですのでお知らせいたします。

《認定申請受付期間》

2014年3月1日（土）～3月31日（月）

3. インドネシア技術者教育認定機構設立のための政府間援助への協力

インドネシア政府は2012年8月に高等教育法を施行し、政府から独立した分野毎の教育プログラム認定機構を立ち上げることを義務付けました。これにともない、エンジニアリング分野では、インドネシア政府から日本政府に支援の要請があり、それを受けてJICA(国際協力機構)からJABEEに対して協力の要請がありました。JABEEはこのJICA技術協力プロジェクトに参画し、インドネシアに合った技術者教育認定基準の作成、審査員の養成、受審校のプログラム認定に対する啓蒙活動等を行い、審査を実施して、2018年頃にワシントン協定への暫定加盟を果たすことを目標としたプロジェクトを2014年秋頃から開始します。現在その準備のため、10月から一年間の予定で、JABEEの青島泰之専務理事・事務局長がJICA専門家としてジャカルタに赴任しています。JICA技術協力プロジェクトが始まると、JABEEの関係する委員会の先生方にインドネシアに出張していただいたり、インドネシアの関係者が日本に来てさまざまな研修を受けたりします。

アジアにおける技術者教育認定分野での日本に対する期待はますます高まっております。

JABEEではタイムリーな情報発信ツールとしてほぼ毎月1回メールニュース「JABEE NEWS」を発行、JABEE認定プログラムや各分野並びに分野を運営していただく正会員学協会など、広くJABEEに関係する方々にお届けしています。

内容についてのご意見ご要望をお寄せいただくことはもちろん、配信先の追加、変更、停止等のご希望がありましたらお知らせ下さい。

また、お手許で関係先への転送をご手配いただいている配信先につきましては、ご指示をいただければ当方から直接配信をさせていただきますので、配信先リストをお送り下さい。

(「JABEE NEWS」はbccで配信させていただきます。)